



2014年に開催した『ボードゲームと文学展』では、ゲームの中に組み込まれた「物語」に着目しました。プレイヤーがゲーム内容をより理解するための演出として組み込まれた物語には、例えば童話や冒険活劇、ファンタジー小説や推理小説と共通しているものが多く、文学との親和性が感じられます。

前回の展示から10年が経ち、ボードゲームのルールや遊び方はさらに多様になり、そこに組み込まれる「物語（ストーリー）」もまた豊かなものになっています。今回の展覧会では、同じく「物語」がゲームの根幹として存在するTRPG（テーブルトーク・ロール・プレイング・ゲーム）についての展示も行います。

TRPGにおいてプレイヤーはゲームの中で設定された「物語（ストーリー）」の登場人物を演じることとなります。ゲームの進行役である「ゲームマスター」と会話をしながらゲームを進行していきますが、ゲーム内の行動の選択肢はボードゲームやビデオゲームと比べて自由であることがTRPGの特徴です。そのため同じゲームでもプレイヤーによって全く異なる展開となり、それがTRPGの魅力のひとつとなっています。

ゲーム自体に組み込まれた「物語（ストーリー）」とは別に、ゲームを遊んだプレイヤー個々人に体験を通して生まれる「物語（ナラティブ）」にも展示を通して着目します。その一環としてボードゲーム大会、北海道内で開催されたTRPGに関する取り組みについても紹介します。

① ボードゲームイベント

●ボードゲームを遊ぶ「ラミィキューブ、Dixit」

3月24日（日）、31日（日）各日13時～16時

場所：2F 文学館カフェコーナー 参加無料 申込み不要

●ギャラリートーク

3月24日（日）、31日（日）各日16時～17時

場所：2F 文学館展示室 要入館料 申込み不要

解説：MarvinGarden_Otaru 大津充敬



② TRPG イベント 「たるコン・リバイバル」 4月29日（月・祝）

●TRPGを遊ぶ 10時～15時30分

TRPGをゲームマスターの進行で体験できます。

場所：1F 文学館研修室 参加無料 申込み不要

●TRPGデモンストレーション 13時～14時

展示室で実際にTRPGのゲーム卓を設置、プレイヤーがどのようにゲームを進めるか見学できます。

場所：2F 文学館展示室 要入館料 申込み不要

●トークイベント 16時～17時

TRPGコンベンション運営メンバー座談会

場所：1F 文学館研修室

定員：40名 参加無料

申込み：QRコードまたはURLから

<http://logoform.jp/f/rdIOR>

*各イベントの詳細はホームページをご確認ください。



申込フォーム



③ 「キンダーリーブ号がやってくる！」

ハンズ オン トーイ キンダーリーブの移動販売車が色内広場にやってきます！

* 荒天時などの最新情報は文学館公式Xでご確認ください。

3月16日（土）・20日（水・祝）・23日（土）・24日（日）

4月13日（土）・14日（日）

5月3日（金・祝）～6日（月・祝）・19日（日）

時間：9時30分～17時 主催：小樽文学舎

私たちと
ボードゲーム・TRPGの世界を
のぞいてみましょう！



【おソノさん】

市立小樽文学館

〒047-0031 小樽市色内 1-9-5
tel.fax. 0134-32-2388



公式X (旧 Twitter)



公式ホームページ

JR 小樽駅から徒歩 10分
P 有り

最新情報発信中！

JR函館本線		小樽駅	
●小樽経済センター			
●産業会館	長崎屋	●サンビルスクエア	
●都通り			
●オーセントホテル小樽			
金融資料館 ● (旧日本銀行)		●市立小樽文学館	
●郵便局本局			
●小樽芸術村			
小樽運河		旧手宮線	